

令和 7 年度志木市一般会計・特別会計決算の概要

■ 一般会計

＜決算規模＞

- ・歳入総額 329億2,313万円【前年度：302億1,055万円（9.0%増）】
- ・歳出総額 309億1,328万円【前年度：282億7,372万円（9.3%増）】

＜収支状況＞

- ・歳入歳出差引額 20億 985万円【前年度：19億3,683万円】
- ・実質単年度収支額 △2億1,553万円【前年度：3億4,820万円】

一 般 会 計 決 算 の 特 徴

- 歳入は、国の定額減税の影響が概ね解消されたことにより、地方特例交付金が減となったものの、減税の影響解消及び納税義務者の増により個人市民税が増収となったことなどにより、前年度比27億1,258万円の増となっています。
- 歳出は、消防団第3分団車庫新築工事費の皆減などにより、消防費が減となったものの、宗岡中学校体育館大規模改修工事費や小・中学校 GIGA スクール用端末等購入費の皆増などにより教育費が増となったことなどにより、前年度比26億3,956万円の増となっています。
- 実質単年度収支（財政調整基金の増減を控除した、当該年度の実質的な収支を把握する指標）は、前年度比で約5億6千万円減の約2億2千万円のマイナス収支となりました。なお、財政調整基金残高は、前年度から2億1,589万円減の28億2,740万円となっております。
- 財政構造の弾力性を表す経常収支比率は94.4%で、前年度（94.1%）より0.3ポイントの増となりました。
- 地方自治体の財政状況の健全度を示す健全化判断比率は、全ての指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率）において基準値を大きく下回っており、本市の財政状況が健全であることを示しています。
- 令和7年度末の市債残高は222億4,110万円で、前年度から1億3,661万円の減となりました。なお、市民1人当たりの市債残高は29万円となっています。

※表示単位未満を四捨五入しています。

■ 特別会計

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	63億774万円	61億9,770万円	1億1,004万円
志木駅東口地下駐車場 事業特別会計	6,216万円	4,835万円	1,381万円
介護保険特別会計	61億8,379万円	59億6,905万円	2億1,473万円
後期高齢者医療特別会計	13億9,132万円	13億8,138万円	994万円

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない箇所があります。

■ 企業会計

(税抜)

	水道事業会計	下水道事業会計
収 益	14億81万円	18億8,900万円
費 用	13億6,019万円	18億2,368万円
経常損益	4,043万円	6,531万円
特別損益	19万円	0円
純 損 益	4,063万円	6,531万円

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない箇所があります。

記 者 発 表 資 料
 令和8年8月25日
 総務部財政課
 財政グループ
 担当者／西島（主任）
 電話番号／048-473-1115
 志 木 市